

グループホームの取り組みを紹介します

亀岡福祉会では、現在9か所のグループホームを運営しています。車いすの方が生活できるバリアフリー型から一般的な家を活用した自活性まで様々なタイプのグループホームが地域に点在しています。40名のメンバーがご家族の元を離れ自立した暮らしを送っておられます。昼間は、企業や作業所、デイセンターなどに通い、夕方はグループホームに帰り集団生活の中で、家と同じようにくつろぎ、自分らしさを開花させていかれます。そんな日々の暮らしのひとこまをお伝えしたいと思います。

休日の余暇の過ごし方は工夫が必要です。コロナ禍で外出する機会も少なくなり、休日はホームで過ごす時間が増えました。そのような中でも、一人ひとりが主人公になれる取り組みを計画して日々のくらしの中に豊かさを取り入れています。

誕生会や季節行事、長期休暇には遠出したり、ちょっと豪華なお弁当を食べて、ゆっくりお話ししたり、ほっこりできる時間は



光秀まつりを見学しました

それから今年は、地方選挙や国政選挙が行われました。障害があつても地域の一員として参政権行使することも大切にしています。選挙公報を見て、公約を読んで誰に投票しようかと決める人、選挙



期日前投票へ



誕生日会で還暦のお祝いに満面の笑み

「over all」に京都市内まで出かけ、自分の作品をじっくり見て、充実した時間をすごしました。誕生会では、今年還暦になられたメンバーを、好きな食べ物とケーキでお祝いし、満面の笑顔を見ることができました。これからも健康で長生きして欲しいと思います。



over all展を見に行きました

日々のくらしの中で丁寧に一人ひとりの願いを聞き取り、実現していくことは簡単なことではありませんが、グループホームがメンバー一人ひとりにとって居心地のよい場所であること、みんなとワイワイできるお楽しみがあることが明日もがんばろうにつながつていればいいなと思います。



ホームひまわり誕生会の前に創作活動中



ホームたけのこちょっと豪華なお弁当



ホームひまわり誕生会の準備中

のポスターを見て決める人など様々です。グループホームに入居して、初めて期日前投票に行かれたメンバーもおられました。

まだまだ、障害のある人にとって選

挙が身近で分かりやすく投票しやすい環境ではあります。せんが、投票所に足を運ぶことによつて、少しずつ制度や環境が整備されることを願っています。

まだまだ、障害のある人にとって選挙が身近で分かりやすく投票しやすい環境ではあります。せんが、投票所に足を運ぶことによつて、少しずつ制度や環境が整備されることを願っています。

「ちょっと聞いてよ！」

第40回
おかもと ときこ
岡本 登貴子さん
(第二かめおか作業所)



第二かめおか作業所開所当時から利用している岡本登貴子さんに話を聞きました。

岡本さんは、毎朝「おはようございます！」と元気にあいさつをして作業所に出勤し、朝の会の歌も一番大きな声で歌います。そんないつも明るく元気な岡本さんの好きなこと、がんばっていることを紹介します。

— 第二かめおか作業所ではどんな仕事をしていますか？

— 「ペツチユ！（ペットボトル処理作業）がんばってます！」

— 他の仕事は？

— 「これつ！」 *機関紙「ひまわり」の発送用の封筒のラベル貼り（約1000通）は全部、岡本さんが貼ります。

— 好きなことは何ですか？

— 「これつ！」 *細かい作業が大好き！シールをはつたり、色をぬつたり。シールをはつたり、色をぬつたり。



ペットボトルのラベルはがしの仕事をする岡本さん

— これからどんなことがしたいですか？

— 「これつ！とつこちゃん」と、〇〇ちゃんと、せんせいと、いく！」「いいこなく！」

*今年、9／30～10／1に開催される、きょうされん第45回全国大会 in 東北・いわてに参加することが決まり、今から全国のなかまと交流することを楽しみにしています。

岡本さんはいつでも元気！パワフルです。仕事中に話しかけると「シイー！」と、真顔で黙々と作業に取り組み、真剣そのものです。そんな仕事人の岡本さんも休憩時間や仕事終わりのひと時は、穏やかな表情で「これ！なー！（がんばったでー）」とニコニコ談笑しています。そして取り組みも大好き。外出先での笑顔はひと味ちがいます。これからも仕事に取り組みに、楽しみ、がんばっていきましょう！

マルシェを開きます。

ハートフェスタは今年も中止に…
感染対策もしつつ、だけど今年は

※コロナウイルスの感染状況等を考慮し9月末に最終決定となります。
開催については亀岡福祉社会のホームページにてお知らせしますのでご確認ください。

日時：
11月6日（日）
10：00～14：30

会場：
亀岡運動公園前広場

キッチンカーや模擬店、
その他販売テントが並びます。
ぜひご来場ください！！

私たちと一緒に働いてみませんか？



グループホーム支援員と作業所職員を募集しています！

時給

980円

★未経験OK

時間

●作業所職員

8:45～17:15

●グループホーム支援員

①17:00～翌10:00（仮眠休憩有）

②16:30～19:00（夕食づくり）

③16:30～21:00（夕食づくり、生活支援）

④ 7:00～9:30（朝食づくり）

★勤務時間や日数はご相談させていただきます

【待遇】年度末賞与あり、
通勤手当あり、
マイカー通勤可

【勤務地】社会福祉法人亀岡福祉会が
経営する作業所とグループホームです。
すべて亀岡市内です♪

【応募】まずはお気軽に電話ください。
質問・相談などもお気軽に!!

【お問い合わせ先】

社会福祉法人亀岡福祉会

亀岡市稗田野町佐伯大門30-1

☎0771-24-2596 (担当／井内)

私は、できないことがたくさんある。だから、私にしかできないことをやっていく。

鋸を三回引いて、一回も引いたことのない人に教える。誰しも、誰かの役に少しあつていると想える人生でありたい。妻との死別、退職、子供の成人後に亀岡福祉会にお世話になり、死ぬまでの間の腰掛け、その間に何をするか。定年後の三大リスクは、「お金・健康・生きがい」だそうですが、リスクと捉えるとメンバーも同じリスクを持つておられる方が多いのではないか。メンバーハウスは、こうなりたい、こんな事をしたいと希望を持って作業所で仕事をされている、でも障害の程度によつては、そんな希望を私は知ることが難しいメンバーもおられる。してみたい事はわからないが、やってみたら楽しかった、そんな選択の自由はあるのか?そんなメンバーとどう接するか、今の私の課題の一つです。

日々、メンバーとのふれあいは楽しんでいますが、職場が楽しいかと聞かれるとき、楽しく過ごせるようにしなければと考える、今日このごろです。

(A)

時

《劣等感》勉強しないから頭が良くないと思っていたが、頭が良くないから勉強ができるない。

学歴がない、運動オナチ、歌音痴、絵音痴、話下手。